

2-8. テレコイル（62タイプのみ）

本補聴器には、テレコイルが内蔵されています。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのヒアリングループシステムのある場所で、他の音に阻害されことなく必要な音を聴取するとき 사용합니다。

また、強い誘導信号を出力するコイルを内蔵した受信器であれば、電話でお使いいただくことができます。テレコイルの詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

販売店で設定必要 **専用プログラム**

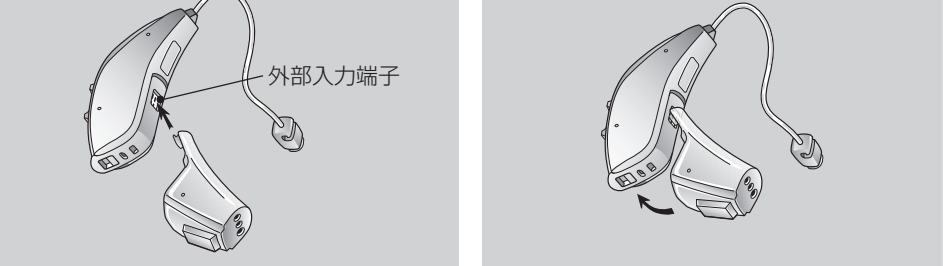
2-9. 外部入力（62タイプのみオプション）

外部入力により、テレビ、ラジオなどからの音をより良い音質で直接聞くことが可能です。オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に取り付け、ケーブルもしくはワイヤレスFMシステムで音源に接続すると自動的に外部入力に切り替わります。

販売店で設定必要 **専用プログラム**

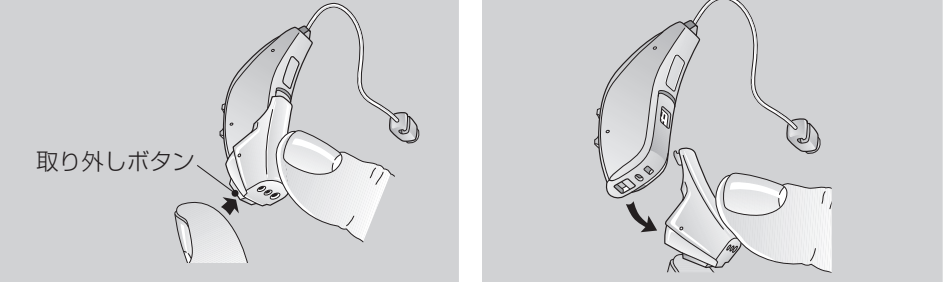
■オーディオシュー、FM受信機一体型の取り付け方

- オーディオシュー、FM受信機一体型の先端を外部入力端子にしっかりとあててください。



■オーディオシュー、FM受信機一体型の取り外し方

- オーディオシュー、FM受信機一体型の表面の取り外しボタンを押してください。



※ 本装置に接続される機器は、IECまたはISO規格に適合したものをご使用ください。

△注意

- 1つのFMチャンネルで2つ以上の送信機を使わないでください。
- FM受信機一体型のお手入れに、水や液体を使用しないでください。
- 電波を出すことを禁じられているエリアでは、FM送信機を使わないでください。
- FM電波は、他の受信機に受信される可能性があります。
- 外国でFMシステムを利用する際には、その国でそのチャンネルの使用が許可されているか事前にお買い求めの販売店にご確認ください。
- FM受信機一体型・FM送信機の修理は、認定されたサービスセンターでのみ可能です。

2-10. ワイヤレスアクセサリ

リサウンドのワイヤレスアクセサリは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。下記のワイヤレスアクセサリがあります。
TVユニイトⅡ：テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。
シンブルリモコン：補聴器の音量調節や消音、プログラムの変更ができます。
リモコンユニイトⅡ：補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などができ、すべての設定を一目で見ることができます。
携帯ユニイトⅡ：通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなりモコンとしても機能します。
マイクロマイク：話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れても相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。
マルチマイク：マイクロマイクの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。
詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。
※ リサウンドのワイヤレスアクセサリはリサウンドのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。
※ ペアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

2-11. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンド・アシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けることができます。インターネットに接続可能なスマートフォンをお持ちであれば、このサービスを受けられますが、事前にお買い求めの販売店にて同意手続きが必要です。

- 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。
- 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最良に保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

△注意

- インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。
- 補聴器がリサウンド・スマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。
- このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合にのみ機能します。
- リサウンド・スマート3Dアプリとリサウンド・アシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。
※ 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、着用者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

△警告

- お子様が触れないようご注意ください。**飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようお願いします。
- 飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフしてください。**
- スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。**マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを鋭利と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- 電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフしてください。**
- リサウンドの補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリと接続する際には、必ずリサウンドの補聴器用の機器(有料オプション品)をご使用ください。**
- フィッティングを行う専門家の方への警告**この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には充分注意してください。

△注意

- 衝撃・熱を避けてください。**補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- 補聴器はいつも清潔にしておいてください。**就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- 適切な音量でご使用ください。**必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。
- 補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。
- 補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**小さすぎる音、速くの音や周囲の雑音が大い環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。
- ハウリング(ピービー音)にご注意ください。**耳せんがきちんと取まっていない場合や、抜けかけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、着用者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることとなります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

- 補聴器を装着して炎症が生じたら**この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、着用者の体質によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装着を中止し、医師へご相談ください。
- 低周波治療器・電磁(H)調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。**

2.4 FH 1
2.400 2.427 2.470.75 2.483.5 MHz

この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

4 電池使用上の注意

△警告

- ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池を誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を鋭利と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- 電池内部の液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、ただちに医師へご相談ください。

△注意

- ＋、－を逆向きに入れしないでください。

△注意

- 石油ヒーターやガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。

△注意

- 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

5 故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。電池が消耗している。音の出口が詰まっている。耳せんとチューブが正しく装着されていない。レシーバやレシーバチューブが破損している。耳かかガードが詰まっている。着用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。設定音量が小さい。	電池ケースを閉じる。電池を新しい物に交換する。注意して装着し直す。販売店に相談する。販売店に相談する。医師に相談する。可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
ハウリング(ピービー音)がする	耳せんとチューブが正しく耳に入っていない。補聴器の設定が合っていない。耳せんの大きさが外耳道に対して合っていない。着用者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	注意し入れ直す。販売店に相談する。販売店に相談する。医師に相談する。
音が不明瞭、音が歪む	電池が切れかかっている。プログラムの設定が合っていない。	電池を新しい物に交換する。販売店に相談する。
ワイヤレス機能が使えない	フライトモードに入っている。電池が消耗している。	フライトモードを解除する。電池を新しい物に交換する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

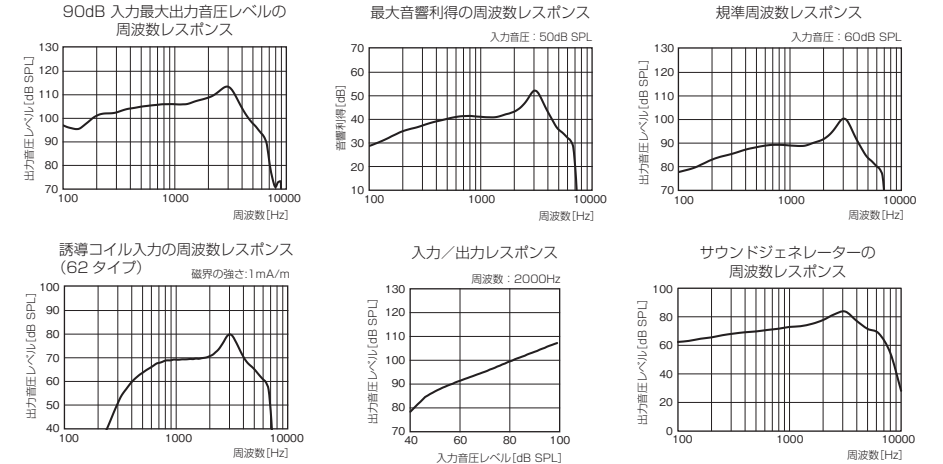
6 性能表 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015

性能表	表示単位	61、62タイプ			
		LPLレシーバ	MPLレシーバ	HPレシーバ	UPLレシーバ
90dB最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90 ±4dB SPL	108	114	118	124
	ピーク	+3dB SPL以下	113	116	122
最大音響利得	HFA-FOG ±5dB	43	51	56	64
	ピーク	+3dB以下	52	58	65
等価入力雑音レベル	+3dB SPL以下	23	23	23	23
	500Hz	0.3	0.5	0.6	1.3
	800Hz	+3%以下	0.5	0.6	2.1
	1600Hz	+3%以下	0.7	1.2	0.7
電池の電流	+20%mA以下	1.3	1.3	1.3	1.2
電池サイズと電池寿命	61タイプ PR41 62タイプ PR48	時間	120	120	130
			195	200	215
規準周波数レスポンス	周波数範囲	Hz	100 - 7060	100 - 7000	100 - 6030
	規準利得(RTG)	dB	31	37	42
試験用ループに対する等価感度			-1	-1	-1
0					
誘導コイル入力の最大感度レベル ¹⁾	HFA-MASL ±6dB SPL	71	79	85	94
定常状態入出力特性(2000Hz)	50dB入力	87	91	101	110
	90dB入力	104	106	116	125
最大感度となる方向 ¹⁾		垂直	垂直	垂直	垂直
	500Hz	±5dB SPL	70	77	74
	1000Hz	±5dB SPL	73	78	75
	2000Hz	±5dB SPL	78	81	79
	4000Hz	±5dB SPL	77	76	77
	ピーク値	±5dB SPL	84	84	85
			88	91	91
広帯域最大出力音圧レベル		±5dB SPL			
使用目的、又は効果			身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、発音式のものに限る。また、耳鳴りによる不快感の軽減に用いること。		
使用時の環境条件			温度:0～40C、湿度:40C/93%以下、気圧:500～1100hpa		
電撃保護			内部電源機器 B形差着		
輸送保管条件			温度:-20～60C、湿度:≦90%RH以下(結露なきこと)、気圧:500～1100hpa		

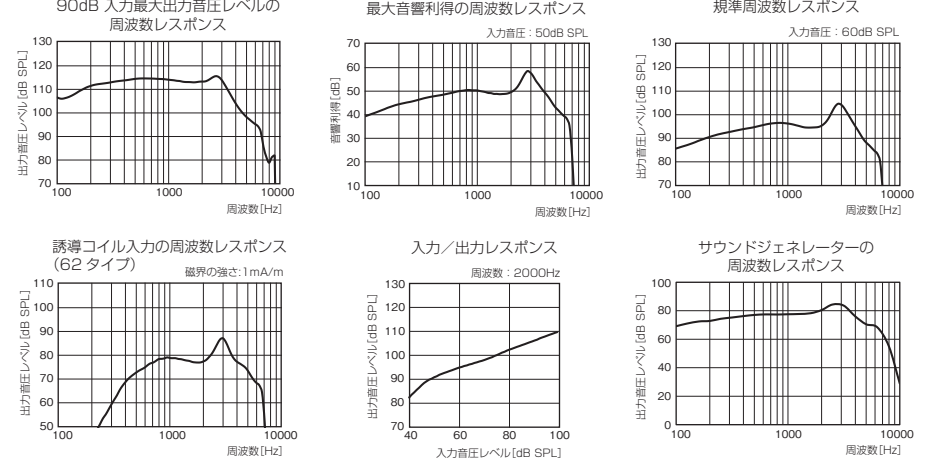
※ ワイヤレス機能使用時は電池寿命が短くなります。
※1 61タイプはテレコイル非対応です。
※数値は参考値です。

7 音響諸特性 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015

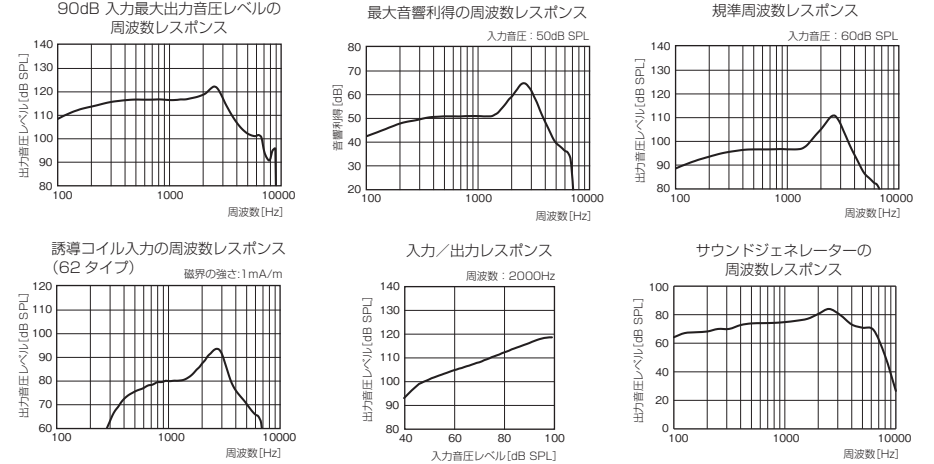
61、62タイプ LPLレシーバ



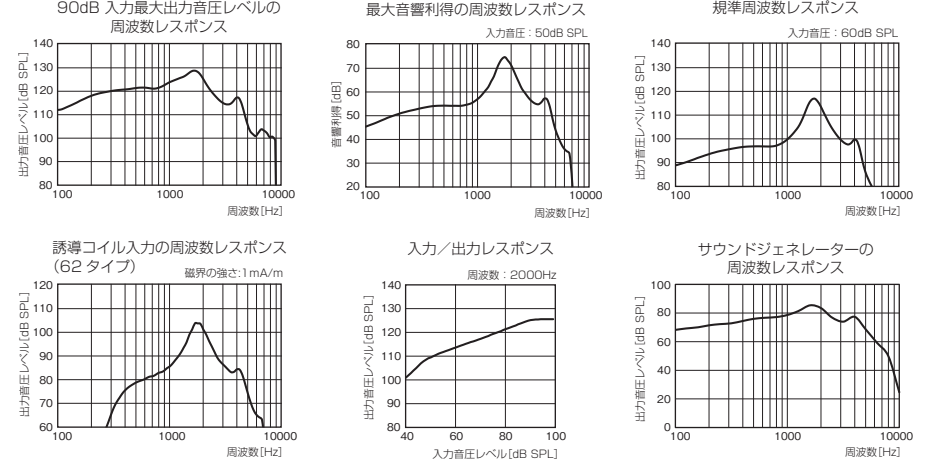
61、62タイプ MPレシーバ



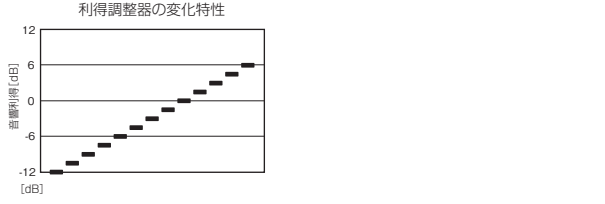
61、62タイプ HPレシーバ



61、62タイプ UPLレシーバ



61、62タイプ



8 アフターサービス

■保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

■修理について

- 保証期間中**保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。
- 保証期間後**お買い求めの販売店にご相談ください。修理により使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

<p>※ 仕様について 改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。</p> <p>※ 商標登録について Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。</p> <p>「Made for Apple」(ウジ)は、iPhone、iPad、iPod touchに接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。</p> <p>※ ©2019 GN(アリアリングジャパン) 無断複写・転載禁止。Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。</p>	<p>※ 仕様について 改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。</p> <p>※ 商標登録について Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。</p> <p>「Made for Apple」(ウジ)は、iPhone、iPad、iPod touchに接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。</p> <p>※ ©2019 GN(アリアリングジャパン) 無断複写・転載禁止。Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。</p>
--	--